

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年8月29日(2019.8.29)

【国際公開番号】W02017/038321

【年通号数】公開・登録公報2018-022

【出願番号】特願2017-537662(P2017-537662)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/045 (2006.01)

A 6 1 B 1/005 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/045 6 2 2

A 6 1 B 1/045 6 4 1

A 6 1 B 1/005 5 2 3

A 6 1 B 1/045 6 4 0

G 0 2 B 23/24 B

H 0 4 N 7/18 M

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月19日(2019.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1画像領域と、第2画像領域とを配置可能である表示部と、
指示入力部に対して第1操作方法によって指示入力があったとき、前記指示入力に基づき、前記第1画像領域に対する表示状態の変更を行う第1表示変更制御をし、前記指示入力部に対して第2操作方法によって指示入力があったとき、前記指示入力に基づき、前記第2画像領域に対する表示状態の変更を行う第2表示変更制御をする制御部と、
を有する、
ことを特徴とする内視鏡装置。

【請求項2】

被検体を撮像する撮像部を有し、
前記撮像部の出力に基づいて内視鏡画像を生成可能である、
ことを特徴とする請求項1に記載の内視鏡装置。

【請求項3】

前記表示部は、前記第2画像領域を、前記第1画像領域の全部又は一部に重畳配置可能である、
ことを特徴とする請求項1に記載の内視鏡装置。

【請求項4】

前記表示部は、前記第1画像領域を透過させて前記第2画像領域を表示可能である、
ことを特徴とする請求項1に記載の内視鏡装置。

【請求項5】

前記表示部は、前記第1画像領域と、前記第2画像領域とを、互いに隣り合う位置に配置可能である、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の内視鏡装置。

【請求項 6】

前記制御部は、

前記第 1 画像領域に対して前記第 1 表示変更制御をしているとき、前記第 1 表示変更制御の対象が前記第 1 画像領域であることと、前記第 1 画像領域の移動方向とを示すマーク画像を表示し、

前記第 2 画像領域に対して前記第 2 表示変更制御をしているとき、前記第 2 表示変更制御の対象が前記第 2 画像領域であることと、前記第 2 画像領域の移動方向とを示す前記マーク画像を表示する、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の内視鏡装置。

【請求項 7】

前記制御部は、前記第 1 操作方法による前記指示入力に基づき前記第 1 表示変更制御する画像領域と、前記第 2 操作方法による前記指示入力に基づき前記第 2 表示変更制御する画像領域とを入れ替え可能に構成され、

前記制御部は、前記入れ替えがされることにより、前記指示入力部に対して前記第 1 操作方法による前記指示入力があったとき、前記指示入力に基づき、前記第 2 画像領域に対して前記第 2 表示変更制御をし、前記指示入力部に対して前記第 2 操作方法によって前記指示入力があったとき、前記指示入力に基づき、前記第 1 画像領域に対して前記第 1 表示変更制御をすることが可能である、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の内視鏡装置。

【請求項 8】

前記第 1 画像領域は、前記内視鏡画像を表示する領域であり、

前記第 2 画像領域は、計測点を指定するためのカーソルと、前記内視鏡画像の部分拡大画像とを有して構成され、前記第 1 画像領域の一部に重畳配置される領域であり、

前記第 1 表示変更制御は、前記第 1 画像領域において、前記第 2 画像領域を移動させる表示変更制御であり、

前記第 2 表示変更制御は、前記第 2 画像領域において、前記カーソルを移動させる表示変更制御である、

ことを特徴とする請求項 2 に記載の内視鏡装置。

【請求項 9】

前記撮像部は、パン・チルト動作可能である挿入部を有して構成され、

前記第 1 画像領域は、前記内視鏡画像を表示するライブ画像領域であり、

前記第 2 画像領域は、前記内視鏡画像の再生画像を表示する再生画像領域であり、

前記第 1 表示変更制御は、前記挿入部をパン・チルト動作させることによる表示変更制御であり、

前記第 2 表示変更制御は、前記再生画像領域をパン方向又はチルト方向へ移動させる表示変更制御である、

ことを特徴とする請求項 2 に記載の内視鏡装置。

【請求項 10】

前記指示入力部は、タッチパネルにより構成され、

前記第 1 操作方法は、前記タッチパネル上における操作開始位置から操作終了位置までの距離が所定距離以上である操作方法であり、

前記第 2 操作方法は、前記タッチパネル上における前記操作開始位置から前記操作終了位置までの距離が前記所定距離未満である操作方法である、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の内視鏡装置。

【請求項 11】

前記第 1 操作方法は、前記タッチパネル上の操作であり、

前記第 2 操作方法は、前記タッチパネル上のタップ操作である、

ことを特徴とする請求項 10 に記載の内視鏡装置。

【請求項 12】

前記指示入力部は、ジョイスティックにより構成され、

前記第1操作方法は、前記ジョイスティックの1回あたりの傾倒時間が所定時間以上である操作方法であり、

前記第2操作方法は、前記ジョイスティックの1回あたりの傾倒時間が前記所定時間未満である操作方法である、

ことを特徴とする請求項1に記載の内視鏡装置。

【請求項13】

前記第1画像領域は、マーク画像領域であり、

前記第2画像領域は、ライブ画像領域であり、

前記第1表示変更制御は、前記マーク画像を移動させる表示変更制御であり、

前記第2表示変更制御は、前記ライブ画像を移動させる表示変更制御であり、

前記指示入力部に対して、指示入力があると、前記ライブ画像に対する前記表示部内の前記マーク画像の位置が固定されることを特徴とする請求項1に記載の内視鏡装置。

【請求項14】

第1画像領域と、第2画像領域とを表示部に配置し、

指示入力部に対して第1操作方法によって指示入力があったとき、前記指示入力に基づき、前記第1画像領域に対する表示状態の変更を行う第1表示変更制御をし、前記指示入力部に対して第2操作方法によって指示入力があったとき、前記指示入力に基づき、前記第2画像領域に対する表示状態の変更を行う第2表示変更制御をする、
ことを特徴とする内視鏡装置の表示変更制御方法。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JPWO2017038321A5	公开(公告)日	2019-08-29
申请号	JP2017537662	申请日	2016-07-27
[标]申请(专利权)人(译)	奥林巴斯株式会社		
申请(专利权)人(译)	奥林巴斯公司		
当前申请(专利权)人(译)	奥林巴斯公司		
[标]发明人	古畑刚志		
发明人	古畑 刚志		
IPC分类号	A61B1/045 A61B1/005 G02B23/24 H04N7/18		
FI分类号	A61B1/045.622 A61B1/045.641 A61B1/005.523 A61B1/045.640 G02B23/24.B H04N7/18.M		
F-TERM分类号	2H040/BA15 2H040/CA21 2H040/DA15 2H040/DA21 2H040/DA41 2H040/GA02 2H040/GA11 4C161/BB02 4C161/CC06 4C161/DD03 4C161/FF35 4C161/HH47 4C161/JJ17 4C161/LL02 4C161/NN05 4C161/VV03 4C161/WW03 4C161/WW04 4C161/WW06 4C161/WW13 4C161/XX02 4C161/XX10 5C054/CC02 5C054/CF06 5C054/FC12 5C054/FC15 5C054/FE02 5C054/GA04 5C054/GB01 5C054/HA12		
代理人(译)	伊藤 进 长谷川 靖 ShinoUra修		
优先权	2015173966 2015-09-03 JP		
其他公开文献	JPWO2017038321A1		

摘要(译)

内窥镜装置在通过第一操作方法向可配置有第一图像区域101和第二图像区域111的显示部14以及指示输入部14b进行指示输入的情况下，进行指示输入。基于该第一显示改变控制，当存在通过第二操作方法输入到指令输入单元14b的指令时，基于该指令输入，第二图像改变第一图像区域101的显示状态。控制单元(12)，用于执行第二显示改变控制，以改变区域(111)的显示状态。